

令和5・6年度 教育政策課の社会教育事業について

<社会教育事業の概要>

1. 社会教育人権啓発事業

① 社会教育(人権)講座

文化や習慣、お互いの違いを理解し、尊重することの大切さについて考える機会を提供する。

② 朝鮮語教室

朝鮮語の学習を通じて、隣国である朝鮮半島の文化等を理解し、韓国・朝鮮人を含めた全ての市民が市民としての相互の交流を深め、多文化共生社会を醸成するとともに、国際交流の推進を図る。

③ 枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」

日常生活において日本語の読み書きや会話に困っている方々へ学習機会を提供するとともに、互いの文化等を理解し合い、地域で生きがいを持って暮らせる社会を作ることを目的とした地域識字・日本語教室。市民との協働事業

※市内6ヶ所の生涯学習市民センターで実施

④ 講座「生きること」(共催事業)

講師の方の様々な経験や生き様を語っていただき、受講する方に「生きること」について考える機会を提供することで、人権意識の高揚に繋がるよう実施。

※人権政策課、文化生涯学習課、NPO 法人枚方人権まちづくり協会との共催

2. 社会教育主催事業

社会教育主催事業の実施にあたっては、年度ごとに共通テーマを設定し、それに基づいた体系的な事業の実施を目標とする。

令和5年度	令和6年度
時代を見すえ、備える	すこやかに生きる

① 社会教育基礎講座(人権、家庭教育支援以外の社会教育)

人が地域で生活していくために必要な基礎的な知識や技術を学ぶ機会を提供する。

② 家庭教育支援事業

自分の子育てを振り返る機会を提供し、“気づき”を促すために実施。

- a. 子育て応援！親学び講座
- b. 親を考えるセミナー
- c. 思春期セミナー
- d. 親子で参加講座
- e. 家庭教育講演会(枚方市PTA協議会との共催事業)

<その他所管する事業>

枚方市「はたちのつどい」

20歳を迎えられるにあたっての自覚を促すとともに、地域で新たな門出を祝福することを目的に、「成人の日」に市立中学校19校等で地域分散方式で開催。

・令和6年度参加対象人数 約4,100人

(令和5年度参加対象人数 4,282人 出席人数 2,939人 参加率 68.6%)

※詳細は、資料1-2 令和5・6年度社会教育事業一覧にて

参考

<その他の分野の主な事業>

文化財活用事業関連（担当課：文化財課）

市民の文化財に対する認識を深め、文化財保護意識の高揚を図るため、文化財に関する各種催しを実施

<主な事業>

- ①古文書講座 入門講座 5回 226人、中級講座 5回 207人
 - ②文化財報告会 38人
 - ③ジュニア文化財学級「古墳のハテナ」 6人
 - ④くらわんか鋳物ツーリズム2023 コマツ枚方工場 22人、寿ダイカスト工業(株) 19人、クボタ枚方製造所 15人
 - ⑤特別史跡百済寺跡築地堀工事見学会 4回 延べ108人
 - ⑥市内歴史ウォーク「歩いてみよう！楠葉」 17人
 - ⑦市民歴史講座「江戸幕府の摂河治水システムと堤防保全策」 27人
 - ⑧市民歴史講座「国登録有形文化財(建造物)登録記念鍵屋別棟見学会」 25人
 - ⑨文化財防火デーに伴う消防訓練「旧田中家鋳物民俗資料館」 80人
 - ⑩考古学講座「中世のひらかたを学ぶ」 10人
 - ⑪枚方まつり 文化財課ブース 百済寺跡啓発 300人
- ・文化財展示会
 - 輝きプラザきらら2階の展示ルームにて市所有文化財を展示
 - 「ひらかたの発掘・いまむかし」 令和5年4月12日～令和6年2月26日
 - 「よみがえる百済寺-復元築地堀完成記念-」 令和6年3月12日～令和6年3月31日(会期は令和6年9月30日まで)
 - ・第3回まちかど歴史展示
 - 枚方宿の10店舗と鍵屋資料館において文化財を展示 12月1日～12月17日
 - 期間中の12月10日に岡本町会館にて市所有文化財を展示 605人

スポーツ事業関連（担当課：スポーツ振興課）

各種競技大会、競技会を実施

<主な事業>

- ①枚方市総合体育大会 春季 6,708人 秋季 7,103人
- ②枚方市長杯争奪軟式野球大会 1,620人
- ③枚方市駅伝競走大会 275人
- ④ラグビーカーニバル 1,254人
- ⑤市民スポーツカーニバル 1,018人
- ⑥枚方市長杯市内高校バレーボール大会 388人
- ⑦スポーツチャレンジフェスタ 362人